








腕から経皮的冠動脈形成術を受けられる

さんへ午前

| | 入院時 (/) | 当日 (治療前) (/) | 当日 (治療後) (/) | 翌日 (/) |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 検査 | 採血 尿  | 午前 1件目 2件目 3件目 4件目 ※順番は、状況により変更 する場合があります。 | 治療直後心電図 | 採血 心電図  |
| 安静・活動 | 安静度の制限はありません。 シャワーに入れます。 看護師が時間を調整します。  | 安静度の制限はありません。 治療の準備があるため、シャワーはできません。 車椅子で検査室へ入室します。 医師の指示や身体の動きによっては、ベッドで入室になる ことがあります。 | 腕のみの場合は車椅子で、足の付け根からも治療した場合は ベッドで部屋に戻ります。 腕からのみ治療した場合は病棟内を自由に動いて構いません。 治療後は出血予防のため、シーネという物で手首を曲げられ ないよう固定を行い、穿刺した所を強く圧迫します。 指先や圧迫した所がしびれや痛みが出る事もあります。 このような症状がある時は、医療者に声を掛けて下さい。 | 制限はありません。 夕方からシャワーに 入れます。 治療2日目以降から 入浴ができます。 |
| 食事 | 治療食になります。 食へ物を持ち込むことは禁止です。 | 朝食はありません。  | 昼食から食べやすい軽食を用意します。 | 食事は治療食になり ます。 |
| 治療 | 入院中も自宅と同じように内服します。 ※ただし、医師の指示により 薬が中止になったり、 飲み方が変わる場合があります。 点滴を行う場合があります。 | 治療前は薬を医師の指示のもと内服します。 治療前に点滴を行います。 カテーテルの針を刺すところに、 麻酔のテープを貼ります。 少し気分が落ち着く薬を1錠内服します。 眠くなることもあります。  | 治療後合計3本点滴を行います。  | |
| 処置 | 足の付け根から治療を行う可能性がある ため、毛を剃ります。 治療後の脈拍を確認するため、油性ペン で両足に印を付けます。 | 治療着・T字帯に着替えて下さい。 肌着は着用しないでください。 指輪・義歯は外してください。 | 治療終了後、適宜血圧や体温を測ります。 また、出血の有無や点滴等を観察します。 腕のみで治療した場合、尿の管を抜きます。 | 点滴を抜きます。 |
| その他 | T字帯を準備してください。  外来で渡した 治療同意書を提出してください。 | 化粧・マニキュアは落してください。 治療中の安静のため、女性は病棟で尿の管を入れ 男性は検査室で尿の管またはかぶせるものを使用し | 医師から治療結果の説明をします。 ※医師からの説明は、 治療後すぐにはできない場合があります。 | 出血がなければシーネは 6時頃に外します。 退院前に診察券や薬、 予約表等を渡します。 10時～11時頃 退院となります。 |
| ご家族 | 面会時間に制限があります。 | 基本的に検査・治療結果は医師から本人に説明します。 必要な場合は医師から家族へ連絡します。 | | |

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにたがって変わる事があります。

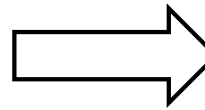
注2 入院期間については現時点で予想されるものです。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 心臓血管センター 2025年1月 改訂

心臓カテーテル検査を受けられた患者さんへ

検査後、時々見られる兆候

- ・穿刺部に不快感が残る。
- ・肘に小さなしこりができる。
- ・傷口から少しじわじわとした出血がある。



慌てずに、自宅で
経過観察をして下さい

以下の場合には、速やかに受診をして下さい。

- ・穿刺部の出血が止まらない場合。
- ・指先の冷感や持続する痛みを認めた場合。
- ・穿刺部の持続する痛み、発赤、腫れを認めた場合。
- ・なかなか傷口がふさがらない、発熱、寒気などの症状がみられる場合。